

競技注意事項

- 2023年度日本陸上競技連盟規則にしたがう。
※一度の不正スタートでも、責任を有する競技者は失格となる。
- 招集について
招集場所は各競技場所及びスタート付近（リレー競技は各走者スタート位置）とする。
各競技に出場する者は各場所で、係員の点呼を受けること。
招集時間は種目によって異なるので、裏表紙の競技時間表に従うこと。
リレーのオーダー用紙は招集終了の60分前までに本部へ提出すること。
- スパイクのピンは、全天候舗装のため9mm以下（走高跳、やり投は12mm以下）のピンを使用のこと。
- 競技用シューズの靴底の厚さは、日本陸連競技規則（TR5）の通りとする。
- バーの上げ方
走高跳 （練習）（開始）
（一高男子） 1m50 1m55 1m60 … 1m75 1m80 1m83 （以降3cmずつ）
（一高女子） 1m20 1m25 1m30 … 1m45 1m50 1m53 （以降3cmずつ）
（中学男子） 1m35 1m40 1m45 1m50 1m55 1m60 1m65 （以降3cmずつ）
（中学女子） 1m10 1m15 1m20 1m25 1m30 1m35 1m40 （以降3cmずつ）
棒高跳 （練習）（開始）
（一高男子） 3m00 3m20 3m40 3m60 3m80 3m90 4m00 （以降10cmずつ）
（一高女子） 2m00 2m20 2m40 2m50 2m60 2m70 2m80 （以降10cmずつ）
（中学男子） 2m00 2m20 2m40 2m60 2m80 2m90 3m00 （以降10cmずつ）
（中学女子） 1m80 1m80 2m00 2m20 2m40 2m50 2m60 （以降10cmずつ）
- フィールド競技（走幅跳・三段跳）については、走り抜けなどの低い記録については記録を取らない場合がある。
- 選手は協議終了後、審判員の指示に従って退場すること。
- ウォームアップは多目的広場（半面）、雨天走路、また競技に支障のない限り補助競技場バックストレートで行う。
- 本競技会における傷病については、応急処置のみで以降の責任を負わない。
- 貴重品の保管については各自で十分に注意すること。
- メイン競技場のコンコース、スタンドへのベンチ設置を認めるが、競技場内外とも汚さないよう注意し、ゴミは各人・各チームで必ず持ち帰ること。